太白台小学校3年学年だより 平成30年10月31日(水)



落ち葉が風に舞う季節となりました。木々も少しずつ色づき始め、秋の深まりが感じられるこの頃です。 10月は図画コンクール、書写コンクール、マラソン大会があり、子どもたちはどの活動でも自分の力を発 揮しようとがんばり、大きく成長することができました。さて、11月は落ち着いて学習に取り組める月で す。今までの復習と新しい学習を並行しながら、学びを確かなものにしていきます。そのためには、毎日の 宿題をきちんとやることが大切です。お子さんが宿題を確実にしているか、見守りをお願いいたします。

朝晩は、かなり冷え込むようになり、体調を崩しがちな子が増えてきました。体を休めるために早く寝る ことを心がけ、健康に留意するようにしてください。どうぞよろしくお願いします。

11月の行事予定

	A	火	水	木	金	土
周	***************************************			1 全校集会・児童集 会(5限) 学校公開週間 ~2日 いしかわ教育ウィ ーク	2 □座振替日 ALT 指導 (2限3の1 4限3の2)	3 文化の日 いしかわっ 子駅伝交流 大会
A 週	5 掃除場所交代 13:15〜 どんどんカード 配付	6 スクールカウンセラー来校 9:00~	7 漢字中間元ト カジマート見学	8	9 // ን-アップ <i>ዓ</i> የ	10 土曜授業 音楽集会 (2、3限)
B 週	12 生活リズ ムチェックカード 〜16日 どんどんカード 回収 アルミ缶回収日	13 スクールカウンセラー来校 13:00~ 代表委員会(昼休み)	14 太白台保育園と の交流(3限)	15 ALT 指導 (1 限3の1 2限3の2) 水曜日課6限まで 14:40 頃下校	16 水曜日課4限(道 徳発表会のため) 13:10頃下校	17
A 週	19 生活リズ ムチェックカート 回収 体重測定 (~22日)	20 スケールカウンセラー来校 9:00~ 仲良しイベント準 備(昼休み)	21 14:10頃下校	22 ハ°ワーアップ° タイム いしかわ学校読書の日	23 勤労感謝の日	24
B 週	26 アルミ缶回収日	27 スケールカウンセラー来校 13:00~	28 14:40 頃下校	29	30 ス゛ック持ち帰り 月末大掃除	

☆置いておける教材について

児童が登下校する時の荷物の重さを心配する声が聞かれています。児童の実態を踏まえて学校で検討した結果、 3年生では、以下の教材を学校に置いておけることとします。

つばた(社会科資料)、 道徳・書写の教科書

尚、学習の状況によっては、上記の教材を持ち帰ったり、他の教材を置いておい たりする場合もありますのでご了承ください。よろしくお願いいたします。

① 服装について

冬服に完全移行しました。学生服にはボタンやネクタイ、名札はしっかりと付いていますか。「服装の乱れは心の乱れ」とも言われますので、家庭でも目をかけていただけると助かります。名札の注文をされる場合は、担任までお知らせください。

また、これから寒くなるにつれて、防寒着を着て登校することが多くなります。コート、ジャンバー、手袋などには、必ず記名をお願いします。防寒着は玄関のフックのところにかけますので、必ず**えりのところに、かけひも(ゴムでないもの)を付ける**ようにしてください。

② 学力調査について

12月4日(火)に津幡町の学力調査を実施します。この調査は、子どもたちの基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況を把握し、学力向上につながる指導を目指すものです。津幡町の全ての小学3年生が国語と算数のテストに取り組みます。

③ 書初めの道具について

12月より、書写の授業で書初めの練習を始めます。1日(木)2日(金)の学校公開の間及び10日の土曜授業に、書初め用の筆(通常より太い)と下敷き(通常より長い)の見本を3年教室前の廊下に置きますので、ご覧ください。注文を希望される方は、注文袋をお持ちになり、16日(金)までに申し込んでください。

☆コンクール入賞者、マラソン大会入賞者☆

図画作品と書写作品のコンクールがありました。図画は「大すきなものがたり」、書写は「光」がテーマでした。 図画では、お気に入りの物語の一場面を工夫して表現することができました。書写では、少しでもお手本に近づけようと、どの子も集中して取り組み、すばらしい作品に仕上がりました。

かけ足がんばり運動やマラソン大会も行われました。どの子も 1.5 k m という長い距離を最後まであきらめず走っていました。苦しくても自分の目標に向かってがんばる姿やそんな友達を心から応援する姿に感激しました。保護者の皆様からも、たくさんのご声援や励ましの言葉をいただき、子どもたちの力となっていました。本当にありがとうございました。

コンクールや大会では、賞をとれず悔しい思いをした子どもたちがいます。しかし、1つ1つの作品や、毎日の練習に一生懸命取り組んだ努力する心こそ、素晴らしいと感じています。ご家庭でも結果ではなくがんばった過程をたくさんほめてあげてください。